

飯田市中心市街地活性化基本計画

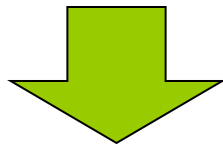
(計画期間 20年7月～26年3月)
※ 期間延長適用後

【中心市街地を巡る状況】

○飯田市中心市街地は、戦後直後の大火で市街地の7割を焼失

○大火後、防災用通路等が整備され、中央高速道路の開通により都市化が進展

○ロードサイド店など郊外化の進展により、平成7年に大型店が撤退する等、中心市街地の空洞化が進展



○中心市街地の歩行者交通量

H7: 13,771人 → H19: 6,968人 (△49%)

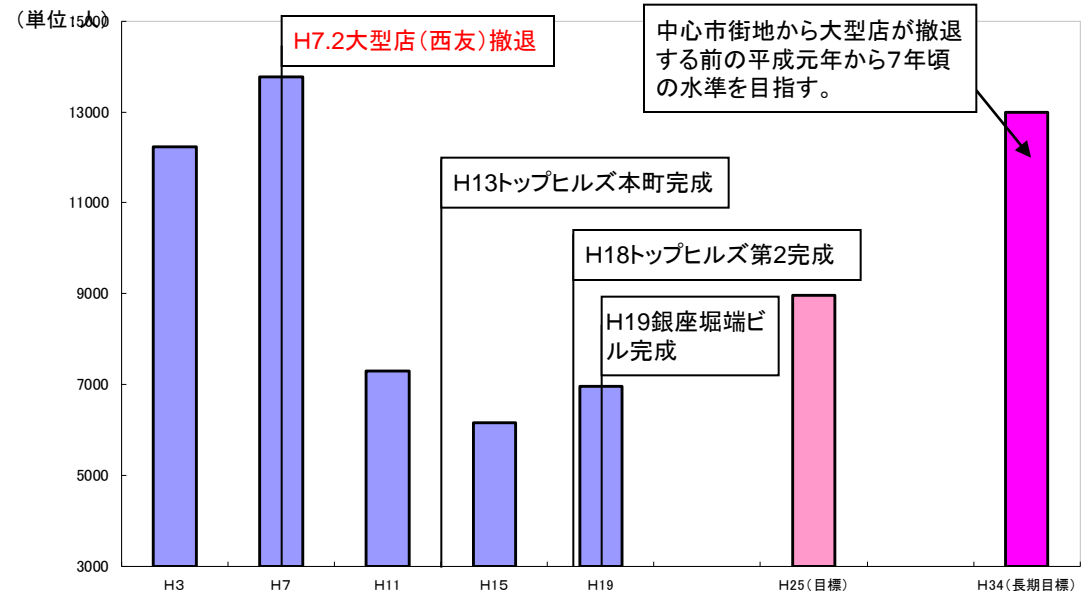
○福利施設の利用者数

H2: 94,705人 → H18: 77,255人 (△18%)

【目標】

目標	指標	現況値	目標値(H25)
人々の交流によるにぎわいの回復	歩行者・自転車通行量	6,968人/日	9,000人/日
環境に配慮し、安心安全な暮らしの実現	都市福利施設の年間利用者数	77,255人	93,000人

(中心市街地の歩行者・自転車通行量の状況と数値目標)



市民が誇りにとするりんご並木周辺に商業施設や福利施設を集積・充実させることで、中心市街地における市民の交流を活発化させ、少子高齢者社会に対応したにぎわいを復活させる。

飯田市中心市街地活性化基本計画の事業概要

安心安全な暮らしの実現

○まちなか健康福祉拠点整備

複合機能を備えた既設の建築物（堀端ビル）に、高齢者の生活支援、地域住民の健康支援のための活動拠点を整備する。



まちなか健康福祉拠点施設（堀端ビル）

○生涯学習センターの設置

飯田市公民館のほか、橋北・橋南公民館に生涯学習センターを設置する。



飯田市公民館

○大型空きビル活用事業

大型空きビルの改修支援を行うとともに、市民交流サロンや会議室等の福利施設を設置する。

福利施設による
交流の増大

○子育て・子どもサロン
蔵を再利用したおしゃべりサラダ（主婦層交流施設）の成果を活かして子育て支援中核センターを設置。



おしゃべりサラダ

○市本庁舎改築事業

市庁舎内に多目的ホール等の福利施設を設置する。

○りんご並木賑わいづくり事業

（株）飯田まちづくりカンパニーがりんご並木周辺で、イベントや農産物直売市などを実施することにより、にぎわいを創出する。

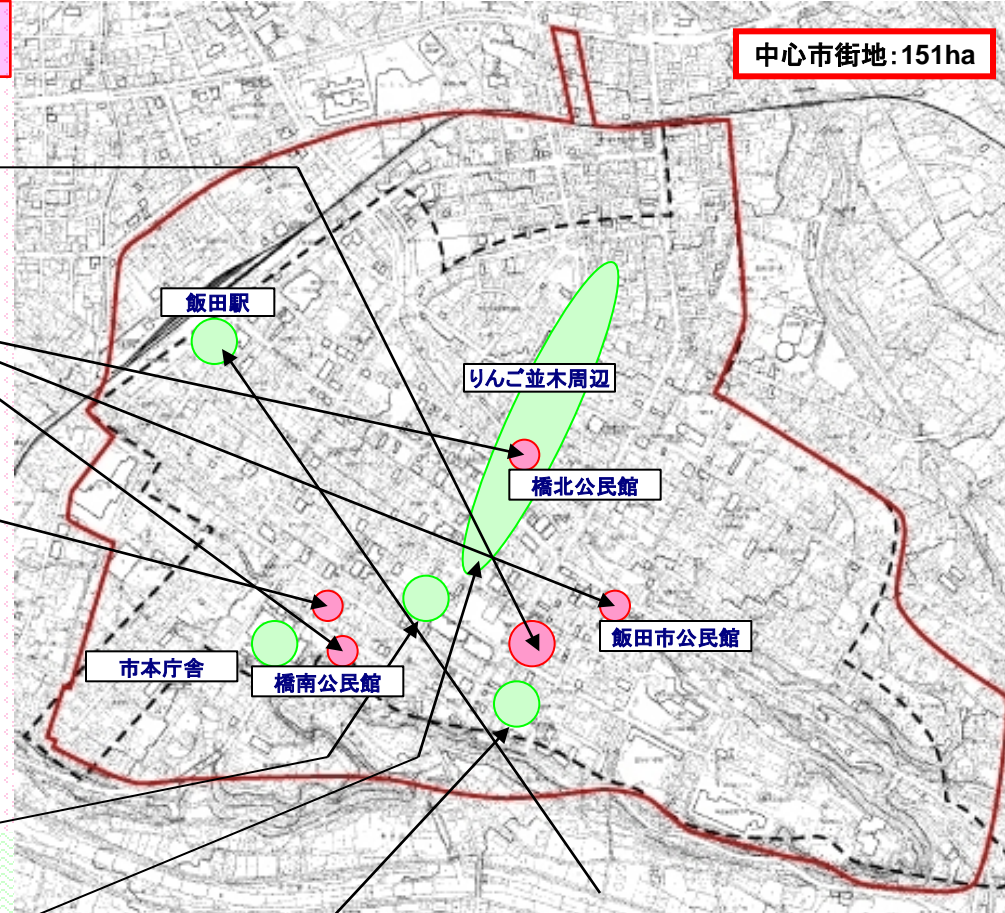
○商工会館改築事業

商工会館を改築し、商業施設等やバスターミナルを備えた複合拠点として整備する。

○駅周辺及び駅前ストリートの整備事業

飯田駅周辺及び、駅前ストリートに市、JR、観光協会が観光情報案内所、店舗等誘客施設を整備する。

中心市街地：151ha



現商工会館



飯田駅

人々の交流によるにぎわいの回復

○りんご並木周辺商業施設等整備事業

（株）飯田まちづくりカンパニーがりんご並木ストリートマネジメント計画に基づき、空き店舗の所有と利用の分離によるテナントミックスを実施



20年度実施予定箇所